

令和5年度
「海風の国」佐世保・小値賀 観光マイスター認定試験
【問題】(9/21 開催)

※設問文中の〇〇は文字数と関係ありません。

【小値賀】3問(問題1～3)

問題1 小値賀島は、五島列島の北端部に位置し、本島を中心に大小17の島で構成される火山活動によって生じた珍しい群島です。複雑な海岸線が織りなす美しい自然環境に恵まれており、島のほとんどが〇〇に指定されています。〇〇を答えよ。

答え

問題2 小値賀町にある〇〇は、幾万年もの間、絶え間なく打ち寄せる波の力により、海底火山の火口だった場所にできた半円の断崖で、まさに白砂青松の美しい風景を見ることができます。〇〇を答えよ。

答え

問題3 「おちか〇〇協会」は、小値賀港フェリーターミナル内にある観光協会で、島を訪れた観光客の小値賀滞在をトータルコーディネートしサポートする観光拠点です。〇〇をカタカナで答えよ。

答え

【宇久島】3問(問4～6)

問題4 島の西に続く断崖の一部に、「船隠し」と呼ばれている入江があります。これは、源平合戦の終結後、密かに身を潜めていた〇〇が文治3(1187)年、安住の地を求めて漂流中に宇久島の西海岸で宇久の海士たちに助けられた際、船を隠したという伝説が名前の由来となっています。〇〇を答えよ。

答え

問題5 宇久島で約300年前から続く〇〇は、旧暦6月17日の夜、島内の巖島神社で大漁と漁の安全を祈願する神事が行われ、月が昇ると漁船に子供たちと乗り込み、みこし、笛、太鼓を乗せて「ヒヨーヒヨーヒヨー」と連呼しながら港内を廻る祭りです。〇〇を答えよ。

答え

問題 6 宇久島で最も高い〇〇は標高が 258.6m あり、五島最北端の展望台からは南西方角へ向けて五島列島を一望できます。空が澄み渡った晴天時には北東の方角に壱岐・対馬を望むこともできます。〇〇を答えよ。

答え _____

【九十九島】4問（問題7～10）

問題 7 九十九島は、佐世保港の外側から北へ約 25 kmにわたり島々が点在する海域のことで、島の密度は日本一といわれています。九十九島のほとんどが無人島ですが、有人島が 4 島あります。有人島の名前を全て答えよ。

答え _____

※4つ正解で2点、2～3つ正解で1点

問題 8 2018年4月19日 九十九島(湾)は、湾を活かした観光振興や経済発展についての情報交換やPR活動を行う目的で設立された「〇〇」に国内5例目として加盟認定されました。フランスのヴァンヌ市に本部を置く、この NGO（非政府組織）の名称を答えよ。

答え _____

問題 9 「九十九島八景」と呼ばれる展望台（展望所）のうち、展海峰展望台、鵜渡越展望台、弓張岳展望台、石岳展望台以外の 4 つを全て答えよ。

答え _____

※4つ正解で2点、2～3つ正解で1点

問題 10 九十九島では、そこを棲家とする希少な野鳥や水生生物、植物を観察することができるほか、早春には、〇〇の北帰行を見ることができます。〇〇に入る鳥の名前を答えよ。

答え _____

【黒島】3問（問題11～13）

問題 11 黒島にある〇〇は国の重要文化財です。ゆうに100年を超す赤煉瓦の建物は内外観ともに素晴らしく、深い信仰で守られています。〇〇に入る教会の名前を答えよ。

答え _____

問題12 黒島にある県指定天然記念物で、約800万年前にできた総全長320mもある岩脈の名称を答えよ。

答え

問題13 ○○墓地は、蕨集落にある潜伏キリシタンの墓地。百基以上のお墓が作られ、多くの石積みの墓に加え、潜伏キリシタンのものと考えられる東を向いた仏教式墓や明治1年銘のカトリック様式墓が確認されています。○○を答えよ。

答え

【九十九島北部・高島・相浦・小佐々・鹿町】3問（問題14～16）

問題14 東経129度33分、北緯33度12分に位置し、「日本本土最西端の地」としてシンボル塔が立つ○○公園は、西海の海に抱かれた景勝地で、西北の海上に五島列島、平戸島を望むことができます。○○を答えよ。

答え

問題15 小佐々町にある○○公園は、樹林を活かした自然豊かな公園で、散策・休憩施設をはじめ、遊戯施設や運動施設などがあります。公園のシンボルは2対がそびえる大岩です。その1つで、高さ20mの大砂岩には、10代目平戸藩主松浦熙公（観中公）が掘らせたと言われる「○○」の大文字があります。○○を答えよ。

答え

問題16 高島の南側にある○○山頂（標高136m）からは、平戸島から西彼杵半島を見渡す事ができます。現在は山頂に「高島○○展望台」が設置され、美しい景色を一望することができます。この展望台は、「九十九島八景」に選定されています。○○を答えよ。

答え

【江迎】3問（問題17～19）

問題17 春は、福を招く色とりどりの○○が美しく風に揺れる江迎町。○○とは、発泡スチロールの玉に切れ目を入れ、色とりどりの布を押し込んだ飾り玉のことで、正月に柳の枝に餅等を吊るした飾り物が原型となっています。○○を答えよ。

答え

問題18 寿福寺の本尊は釈迦三尊が鎮まり、子どもが群がって遊んでいる水掛地蔵の信仰は、無垢な子どもの心にまで薫習（くんじゅう）しています。京都の庭師による庭園は見事で、初夏は〇〇新緑、秋には〇〇紅葉が楽しめます。〇〇を答えよ。

答え

問題19 江迎町にある〇〇は、滝の高さ約20m、滝つぼの深さ約6m、男滝と女滝に分かれており、その名前のおとりに、竜神が潜んでいたかのような神秘的な風情を感じさせます。平戸八景の一つとしても知られています。〇〇に入る滝の名前を答えよ。

答え

【吉井・白岳高原・世知原・柚木】3問（問題20～22）

問題20 吉井町の南部に連なる〇〇岳は、火山によって形成された山形で、この麓には〇〇大池があり、噴火口の跡ではないかと考えられています。ニレ科の落葉高木であるアキニレの群生は、雨期に大雨が続くと根元が水没し、とても神秘的な風景を見せてくれます。〇〇を答えよ。

答え

問題21 天空の宿「山暖簾」は、標高350mの県立自然公園の中に位置し、自然に囲まれた宿泊施設です。この建物は、世界的に有名な建築家〇〇氏の総合プロデュースにより、自然と近未来との融合をコンセプトに建てられました。〇〇に入る建築家の名前（漢字・フルネーム）を答えよ。

答え

問題22 〇〇神社の大フジは、樹齢500年で長崎県最大級。神社が創建されたとき、自生していた山フジがそのまま残されたといわれています。〇〇を答えよ。

答え

【三川内】3問（問題23～25）

問題23 焼き物を窯で焼成する際に、焼き物のゆがみを防ぐための台は、1度しか使用されないことから、それを供養するための祭り「三川内焼窯元〇〇まつり」が、毎年、三川内皿山一帯で開催されています。窯元を自由に訪ねながら買い物を楽しむことができます。〇〇を答えよ。

答え

問題24 伝統的な三川内焼の中でも極めて高度な技術と高い芸術性を誇り、一つの作品が完成するまでに半年を要するといわれる〇〇。焼き縮みも計算された、繊細かつ緻密な彫りが、白磁の白さと相まってその美しさを際立っています。〇〇に入る技法を答えよ。

答え

問題25 〇〇は、三川内皿山の氏神である天満宮の境内社で、三川内焼陶祖の一人である中里エイ／高麗媼（こうらいばば）の業績をたたえ、祭神として祀られている神社です。〇〇を答えよ。

答え

【早岐・宮】3問（問題26～28）

問題26 天明7（1787）年の創業以来、江戸時代の建物を現在でも使用している造り酒屋で、敷地内には歴史を感じさせる建物が並び、安政7（1860）年に建てられた母屋をはじめ、江戸時代末期建造の「瓶詰所」「旧むろ」「旧仕込蔵」、大正末期建造の「貯蔵蔵」など7棟が平成14（2002）年、国の登録有形文化財に登録されています。城間町にあるこの造り酒屋の名前を答えよ。

答え

問題27 第二次世界大戦末期に宮村国民学校の教師と児童が掘った防空壕が城間町にあります。当時の校長先生の発案で、昭和18（1943）年8月29日～昭和20（1945）年8月15日の終戦まで掘り続けられました。この防空壕は〇〇と呼ばれています。〇〇を答えよ。

答え

問題28 国の登録有形文化財にも登録されている〇〇は、海峡にかかる大橋のトップバッターとして、4年の歳月をかけ誕生しました。針尾（伊ノ浦）瀬戸にかかる長さ約316mの日本初の長大橋です。〇〇を答えよ。

答え

【俵ヶ浦半島・高後崎・針尾島】3問（問題29～31）

問題29 海軍鎮守府設置の地に佐世保が選ばれた理由がいくつかあります。選出理由にもなった佐世保湾がもつ特徴を一つ答えよ。

答え

問題30 現在は演劇や音楽の練習・発表の場として使われている「佐世保市民文化ホール」は、第一次世界大戦での佐世保鎮守府所属艦艇の功績をたたえ、九州・四国各県民の寄付金で建てられたものです。大正時代を代表する古典主義的で重厚なデザインが特徴で、柱は鉄筋コンクリート、壁はレンガで作られています。2023年で建設100周年を迎えたこの建物の別名を正式名称で答えよ。

答え

問題31 現在の「佐世保橋」は、かつて「〇〇橋」と呼ばれたこともあり、鎮守府と市街地を隔てる場所でもありました。橋を渡った先に鎮守府の門があり、そこから先が佐世保鎮守府の敷地で、一般市民は立ち入りが制限されていました。〇〇を答えよ。

答え

【佐世保市街】3問（問題32～34）

問題32 佐世保朝市や老舗の店舗等が位置する万津町では、近年、カフェや雑貨店など新たな店舗出店が増えています。若手店主が中心となり、万津町一帯を三ヶ町商店街、四ヶ町商店街、させぼ五番街に続く新たな街として発展させることを目指して「〇〇」と名付け、地域や地域内の個店の活性化に向けた新たな取り組みが実施されています。〇〇を答えよ。

答え

問題33 ○○は、江戸時代から平戸八景の一つとして知られ、眼鏡岩・巖屋宮（現在の須佐神社）とならび、佐世保名所の一つに挙げられました。毎年8月8日から10日まで行われる「四万六千日祭」は大勢の人で賑わいます。○○を答えよ。

答え _____

問題34 明治32（1899）年に佐世保教会という名称で谷郷町に設立され、昭和6（1931）年に現在の○○教会が完成しました。第二次世界大戦中は軍の命令により、空襲の目標にならないようにコールタールで黒く塗られた歴史もあります。○○を答えよ。

答え _____

【観光施設】6問（問題35～40）

問題35 西海国立公園 九十九島水族館 通称「海きらら」は、国立公園に指定されている九十九島の海を再現した、全国的にも数少ない○○型的水族館です。○○を答えよ。

答え _____

問題36 旧日本海軍士官の集会所「佐世保水交社」跡地に、平成9（1997）年、その一部を修復して残し、建設された海上自衛隊佐世保史料館。その愛称を答えよ。

答え _____

問題37 ○○には、現代の三川内焼の窯元や作家の作品と、初期から御用窯時代の逸品の数々が展示されています。○○を答えよ。

答え _____

問題38 九十九島パールシーリゾートには、海の女王をイメージした優雅な船体の「九十九島遊覧船【a】」をはじめ、小型遊覧船「九十九島【b】」やシーカヤックなど、豊富なクルージングメニューがあります。

【a】【b】に入る名称を答えよ。

答え (a) _____ (b) _____

問題39 ハウステンボスでは、様々な環境への取り組みが行われている。土を原料にして作られる〇〇によって舗装された道は、雨水を地下へ浸透させて自然の循環を促すとともに、河水や溝への負担を軽減し、集中豪雨などによる水害を未然に防いでいます。〇〇を答えよ。

答え

問題40 〇〇岸壁では、普段なかなか見ることのできない、海上自衛隊の艦艇が一般公開されます。佐世保を母港とする艦艇いずれか一隻の上甲板に乗船し、見学することができます。〇〇を答えよ。

答え

【食・グルメ】3問（問題41～43）

問題41 日露戦争時の旧日本海軍連合艦隊司令長官として知られる〇〇が、イギリス留学中に惚れ込んだビーフシチューは、佐世保ゆかりのメニューとして、平成15（2003）年、当時の海軍料理レシピ「海軍割烹術参考書」（明治41（1908）年）をもとに再現されました。〇〇に入る人物名（漢字・フルネーム）を答えよ。

答え

問題42 黒島では、お祝いごとの際、〇〇まんじゅうを作ります。皮を作り、餡を包み、薪窯で蒸しあげる黒島の名物です。〇〇を答えよ。

答え

問題43 港街佐世保にハンバーガーがやってきたのは、〇〇年頃のこと。当時、アメリカ海軍から直接レシピを聞いて作り始めたのがはじまりで、佐世保は日本における「ハンバーガー伝来の地」といわれています。〇〇に入る年を答えよ。

答え

【物産】4問（問題44～47）

問題44 小佐々町で生産。九十九島の海から揚がってすぐ新鮮なまま加工するので、そのまま食べても出汁に使っても旨みがしっかり出る「九十九島〇〇」。〇〇に入る特産品を答えよ。

答え

問題45 世知原町の山麓一帯は、県立自然公園に指定されており、長崎県でも雲仙に次いで冷涼で霧深く澄んだ水が豊かで、お茶の生産に適した環境にあります。毎年行われているお茶の品評会では常に上位にランクされる世知原茶は蒸し製〇〇。色・味・香り共に揃った銘茶の品質に、高い評価を得ています。〇〇を答えよ。

答え

問題46 宇久島など五島列島の名物、〇〇。さつま芋を薄切りにし、茹でて寒風で乾燥させ、良質のもち米でつきあげたお餅です。〇〇を答えよ。

答え

問題47 小値賀町の納島で有名な生産品といえば〇〇ですが、生産量が少なく「幻の〇〇」と言われています。近年、小値賀本島での栽培により生産量を拡大すると共に、〇〇入りの加工品やアイスなど商品開発も行いバリエーションが広がっています。〇〇を答えよ。

答え

【その他】3問（問題48～50）

問題48 黒島の集落や野崎島の集落跡（旧野首教会）をはじめとする「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」は2023年で世界文化遺産登録〇〇周年を迎えます。〇〇を答えよ。

答え

問題49 平成28年（2016年）に「三川内焼」は「日本磁器のふるさと 肥前」の構成文化財のひとつとして〇〇に認定されました。400年以上の歴史を誇り、かつて平戸藩の御用窯として繁栄した佐世保市唯一の国指定伝統工芸品です。〇〇を答えよ。

答え

問題50 代表施設を新みなとターミナルとし、佐世保国際ターミナルやさせぼ五番街などの施設を中心に住民参加による地域振興の取組が継続的に行われ、地域住民の交流促進や地域の魅力向上を目的とした「みなと〇〇させぼ」が登録された。〇〇を答えよ。

答え
